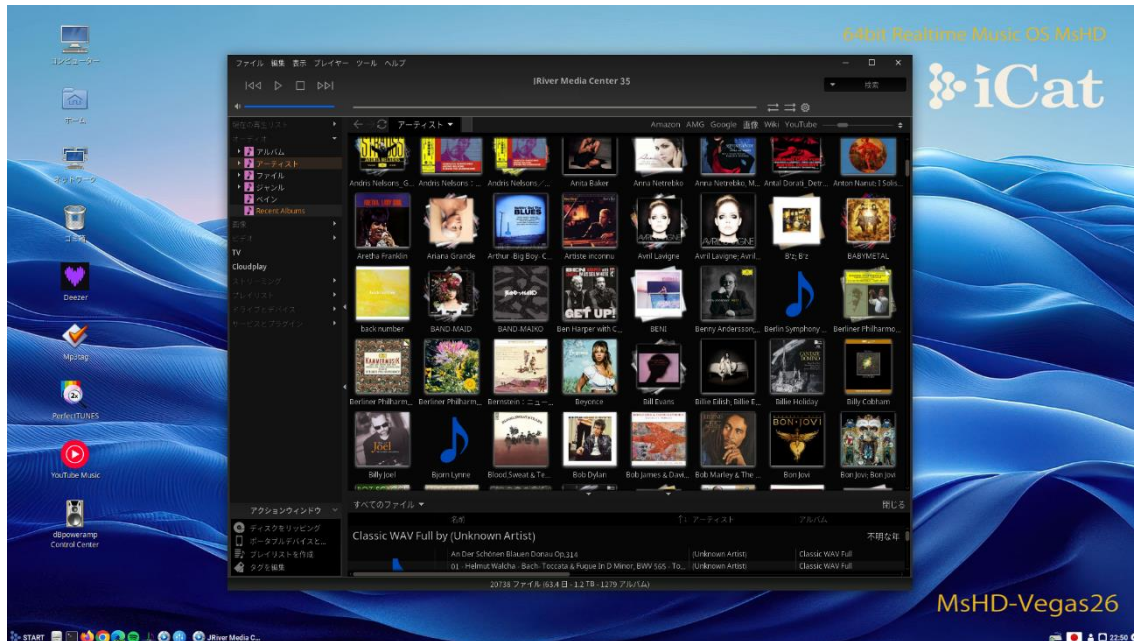


2025 年 11月25日

株式会社 DEE

株式会社 DEE iCAT 事業部は、米国 JRiver 社の JRiver Media Center 35 を国内リリースし、11 月 25 日より販売を開始します。



<JRiver 35 主なリリース時点の変更点>

Windows11 25H2 や macOS26、Debian13 など新しい OS に適合した JRiver のバージョンです。

- Windows SMTC（システムメディアトランスポートコントロール）をサポートしたことによる利点
 - OS レベルの統一されたメディア操作
 - アプリを最小化・バックグラウンドにしても再生コントロール可能。
 - OS や Bluetooth、車載器、外部デバイス、他アプリとの連携が向上
 - 従来の独自 API 実装より OS のバージョンアップによる問題が減少。
 - SMTC は Windows 独自の機能だが、mac の Now Playing API や Linux の MPRIS (Media Player Remote Interfacing Specification)を個別に実装することにより実質的なクロスプラットフォーム互換を実現。
- 18 dB/オクターブのローパスフィルターとハイパスフィルターを追加
- スキンの追加と修正
 - 「Opus MC（ブルー）」スキン追加

- Modern Cards Dark など関連の表示不具合修正：背景編集や透明表示で「古いサブメニューが残って見える」等のレンダリング問題が改善。
- プレーヤーメニューに A/B 再生ループツールを追加
- ビデオ分析、トランスコード、および再生に使用される FFmpeg を更新
- ライブラリ/ネットワーク
 - ローカルパスの上書き機能追加：ライブラリ/サーバー/クライアント環境で、ネットワーク再生時にローカルパスを上書きできる設定が導入され、ネットワーク上のファイル解決（パス不一致）を柔軟に扱えるようになりネットワーク再生での互換性改善に役立ちます。
- 音声（DSD / Audio Path）
 - DSD 再生時の“Audio Path” 警告の修正：以前は実際のビット数と異なる誤警告が表示されるケースがありましたが、35 系で修正。高解像度オーディオを使う環境では誤検出による不安要素が減ります。
- CompareDates の 86400 秒のカットオフ問題等、細かいスクリプト関数や内部ロジックの不具合修正

<価格>

MC35 シングル ライセンス（Windows、Mac OS）	15,400（税込）
MC35 シングル ライセンス（Linux）	12,400（税込）
MC35 シングル ライセンス（Raspberry Pi 4 & 5 OS システムイメージ付）	16,500（税込）
MC35 マスターライセンス（各OS共通、複数台）	21,500（税込）
MC35 アップグレードライセンス（Windows、Mac OS、Linux）	7,650（税込）
MC35 マスターアップグレードライセンス（各 OS 共通、複数台）	11,500（税込）
MC35 アプリケーションサポート契約（3 ヶ月）	11,000(税込)

* 2025 年 10 月 13 日以降に弊社より Version34 を購入された方は無償アップグレード対象です。

* アップグレードライセンスは MC32 以降をお使いの方が対象

* 基本サポートは、インストール並びにライセンス認証まで。

* 製品価格は為替レートにより予告なく変更する場合があります。

<製品情報> <http://www.icat-inc.com/>

https://twitter.com/icat_inc

<https://www.facebook.com/iCAT.Inc/>

株式会社 DEE は米国 iCAT 社の国内総代理店です。

米国 iCAT 社は、米国 JRiver 社のグローバル代理店です。